

関根勤さん・関根麻里さん親子に「マスクの品格」著者の大西一成先生が
マスクの正しい選び方・着け方を伝授！
「ヤマシン・フィルタマスク」
新商品発表および共同戦略発表会を開催
8月25日(火)にマスクに必要と考える3要件を追求した新商品を発表！

ヤマシンフィルタ株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：山崎 敦彦）および、ピップ株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：松浦 由治）は、9月4日（金）から、全国のドラッグストア等にて「ヤマシン・フィルタマスク」および「ヤマシン・フィルタシート」の販売を開始いたします。それに伴い、8月25日（火）に新商品「ヤマシン・フィルタマスク Zexeed(ゼクシード)」の発表および共同戦略発表をおこないました。

当日は、両社 代表取締役社長からのご挨拶に続き、ヤマシンフィルタ常務執行役員 山崎裕明から新商品マスクの発表および今後の戦略についてご説明し、専門的知見および400人アンケート調査の双方から浮かび上がった3要件を追求した、新商品フラッグシップモデルのマスク「ヤマシン・フィルタマスク Zexeed(ゼクシード)」を初公開しました。

また、ゲストとして「マスクの品格」の著者である聖路加国際大学の大西一成先生と、タレントの関根勤さん・関根麻里さん親子をお招きし、独自に実施したアンケート調査結果をもとに、マスクを巡る巷の誤解を正し、適切なマスクの選び方・着け方等について語るトークショーを開催いたしました。

■関根勤さん・関根麻里さん「マスクはただ着ければいいのではなく、正しい知識を身に着けることが大切です」

ゲストとしてお迎えしたタレントの関根勤さん・関根麻里さんには、クイズを通じて大西先生にアドバイスを頂きながら正しいマスクについての知識を深めて頂きました。お二方からは「毎日使用するものとなったマスクですが、意外に知らない知識を身につけることができ、とても勉強になった」とのコメントを頂きました。



■両社 代表取締役社長よりご挨拶

当社 代表取締役社長 山崎 敦彦からは、マスク開発の背景や今後の展望についてご説明いたしました。

「建設機械用フィルタのメーカーであるヤマシンフィルタは、当社独自の技術を使用したナノファイバー素材『YAMASHIN NANO FILTER』を使用した新規事業を検討する中でコロナウイルスの蔓延を受け、『仕濾過事（ろかじにつかふる=フィルタビジネスでお客様のお役に立つ）』という経営理念を持つフィルタメーカーとして、当社にできることはないかと考えた結果、マスクの開発に着目いたしました。EC サイトでの販売を経て、この度強力な販売網を持つピップ株式会社様のお力を借り、ドラッグストアでの販売を開始することとなりました。ヤマシンの66年の歴史でBtoC事業は初めてですが、世界に向けて展開していきたいと考えております。今までは限られた領域で事業を営んでまいりましたが、今後は環境・空気・健康といったキーワードに着目し、持続可能な社会へ広く貢献する会社でありたいと思っております」とお話ししました。

また、ピップ株式会社 代表取締役社長 松浦 由治様からは、今回の取り組みに至った経緯や商品への期待などについてご説明がありました。

「ピップは『ピップエレキバン』や『スリムウォーク』、スポーツケア用品などメーカーとしてのイメージが強いかと思いますが、元々は医療衛生用品の卸売業として創業しました。数多くのメーカー様のマスクを扱わせていただく中で、かねてよりマスクには興味がありましたが、より良いもの、機能性の高いものを探しており、テレビにてヤマシンフィルタ様の商品を拝見し、ぜひ取り扱いをさせていただきたいと直接依頼をしました。日本で流通しているマスクの約8割が中国をはじめとする外国産である中で、フィルタメーカー様の商品かつ国産という安心感や、洗えてお得感もあるという点などがドラッグストアさんに評価され人気も非常に高く、商談は順調に進んでおります。今後、さらに注力していきたい」とお話しされていました。



■ヤマシンフィルタ 常務執行役員 山崎裕明より販売戦略のご説明

当社 常務執行役員 山崎裕明からは、フィルタ専門メーカーの当社が考えるマスクの新基準についてお話をした後、新商品のご紹介と、今後の販売戦略のご説明をいたしました。

「優れたフィルタとは『フィルタ性能』、『捕獲量』、『通過抵抗』を兼ね備えたフィルタであり、その上で、当社が考える優れたマスクとは『フィルタ性能』、『マスクの密閉性』、『通気性』を兼ね備えている、すなわち『小さなダストを、漏れなく捕獲して、息がしやすい』マスクだと考えております。また、マスクを購入する際に重視している機能について消費者の皆様アンケートを取ったところ、上位3つが『呼吸のしやすさ』『フィルタ性能』『密閉性』という結果が出ており、当社の考えと合致しております。これらを踏まえたうえで、フィルタ性能、密閉性、通気性のすべてを高いレベルで追求した新商品が「ヤマシン・フィルタマスク Zexeed(ゼクシード)」です。ゼクシードのこだわりは次の3点です。

- 1、フィルタ性能のこだわりは、ナノレベルのフィルタ性能こそが、ウイルスサイズのダストを捕獲できるという考えのもと、当社独自の特許技術であるナノファイバー素材「YAMASHIN NANO FILTER」で微粒子99%カットを実現し粒子をほとんど通さない点です。
- 2、密閉性のこだわりは、独自の立体形状により、約9割の外気をカットしている点です。

3、通気性のこだわりは、鼻や口元に空間をつくり呼吸流路の確保をしていることや、ろ過面積をアップさせていることも特筆すべき事項です。

ゼクシードを着用した92%の方が息のしやすさを実感しており、今後はドラッグストアでの販売店舗数1万店舗、マスク供給量月1,000万枚、エリアカバー率90%以上を目標に、フィルタメーカーである当社だからこそできるものづくりに注力していければと考えております」とコメントしました。

■当たり前に使っているマスクでも、実は間違った使い方をしてていることも!?

戦略説明の後には、タレントの関根勤さん・関根麻里さんと、聖路加国際大学公衆衛生大学院環境保健学分野准教授博士（医学）であり「マスクの品格」の著者でもある大西一成先生をゲストにお迎えし、マスクの正しい使い方についてのトークセッションを実施しました。

新型コロナウイルスの感染者数も昨日は全国で493人、東京で95人おり、まだまだ予断を許さない日々が続く中、両社のコーポレートカラーを意識したさわやかな色合いの衣装で登場した関根勤さん・関根麻里さんは、「仕事柄移動も多いため、しっかり対策はされていると思うものの、不安を感じることもあります」とのこと。また、二児の母でもある関根麻里さんは、ご自身はもちろんのこと「周りにも配慮しなくてはならないとマスク着用・手洗い消毒などは行っていますが、自分がしっかりと対策をできているかわからない」と不安な様子。大西先生からは「コロナ禍でマスクについてはいろいろと論じられていますが、間違った使い方をしてていることもあるので、まずは正しい知識を身に付けておくことが非常に大事です」とのお話がありました。

■クイズで「マスクの正しい知識」を勉強!

続いては、関根勤さん・関根麻里さんに「マスクの正しい知識」について3問のクイズを出題。「マスクの正しい表面はどちらか?、外したマスクを机に置く時はどういう置き方をするのが正しいか?、そもそもマスクを着用する目的は?」など意外と知られていないマスクに関する知識を学ぶことができました。「知らないこともあり、すごく勉強になりました。でも、最近仕事で移動をしても街にたくさん人はいますし、やっぱり『密な空間』が増えていると感じています」とお話しされていました。

当社の調査によると約3割の方が「自身が置かれている環境が『密』だと感じている」と回答している中、大西先生からは、ソーシャルディスタンスをとることも大切な一方で、密環境を避けられないときにマスクでどのように対策していくべきなのかについて「自分のマスクがどの程度効果を発揮しているかを確認した方が良いですね。マスクの横、鼻、あごを密着させることが大切で、ワイヤーは先にカーブをつけて折る、ブリーツを広げてから顔に当てるなどを心がけるといいですね。二重にマスクをつけると、かえって通気性が悪くなりマスクと顔の隙間から空気が漏れてしまうこともあります。個人差があるため、選び方、着け方が大事です」というアドバイスを頂きました。



■マスク選びのポイントは「密閉性」「息のしやすさ」！

また、関根麻里さんからは「夏の暑い時期は、マスクしているときに蒸れてしまいます。予防のために我慢はしているのですが、密閉性を高めると息がしづらくなりそうです」とのお話がありました。暑い日が続いている中でのマスク着用の大きな悩みの一つだと思います。当社の調査によると、マスク購入の際に重視している機能でもっとも多かったのは「呼吸のしやすさ」という結果でしたが、大西先生は「息のしやすさや涼しさを重視し通気性を良くすることによって、本来の感染対策で重要な密閉性が失われてしまうトレードオフ（一得一失）が起きています。この相容れない機能を共存させ、複数の目的を同時に達成できるマスクに一目置いています」とお話しされていました。

マスクの正しい知識を身に着けた関根勤さん・麻里さんからは「密対策にも夏の息のしにくさ対策にもなるので『ゼクシード』はすごく期待できます！」との感想をいただきました。関根麻里さんは「今までは花粉対策として着けていましたが、最近ではすっかり毎日つけるものになったマスクにも意外と知らないことが多く、とても勉強になりました！ お化粧しているとべたべたしてしまうけど、『ゼクシード』は空間があるので、くっつかないのいいですね。これからは正しくマスクを着けて、消毒などにも気を付けつつ生活していきたいです」と笑顔でお話しされていました。また、関根勤さんは「自分はゴルフをしているのですが、道具選びにはいつも『機能性』を重視していました。でも、マスクは着ければいいと考えていて、機能性で選んだことがありませんでした。高性能のマスクを正しく着ければ安心できますね」とお話しされていました。

■新商品発表および共同戦略発表会概要

- ・開催日時：2020年8月25日（火）11:00～12:00（受付：10時30分）
- ・形式：会場でのオフライン発表会／Youtubeでのオンライン発表会
- ・登壇者：

ヤマシンフィルタ株式会社	代表取締役社長	山崎 敦彦（ヤマザキ アツヒコ）
ピップ株式会社	代表取締役社長	松浦 由治（マツウラ ヨシハル）
ヤマシンフィルタ株式会社	取締役 専務執行役員	井岡 周久（イオカ チカヒサ）
ヤマシンフィルタ株式会社	取締役 常務執行役員	山崎 裕明（ヤマザキ ヒロアキ）
ピップ株式会社	取締役 営業本部長	神山 太（カミヤマ ツヨシ）
- ・ゲスト：

タレント	関根 勤さん（セキネ ツトム）	
タレント	関根 麻里さん（セキネ マリ）	
専門家	聖路加国際大学公衆衛生大学院	大西一成先生（オオニシ カズナリ）
- ・内容：ヤマシンフィルタ 代表取締役社長 山崎 敦彦よりご挨拶／ピップ 代表取締役社長 松浦様よりご挨拶／ヤマシンフィルタ 取締役 山崎裕明より戦略説明／ゲストのトークセッション／質疑応答／フォトセッション

■ヤマシンフィルタ株式会社について

ヤマシンフィルタ（東証一部 証券コード6240 <http://www.yamashin-filter.co.jp/>）は、建機用油圧フィルタで世界トップクラス・国内シェア70%と圧倒的な強みを発揮する作動油や潤滑油のろ過用フィルタのメーカーです。高い品質と豊富な実績が評価され、グローバル展開する大手建機メーカーでも多くの製品が採用されています。世界中の建設現場で、建設工事の遅滞に直結する建設機械の故障を防ぎ、効率的な社会インフラの整備に貢献しています。

このたび60年以上にわたって蓄積してきたフィルタの開発ノウハウを応用し、「フィルタ性能・密閉性・息のしやすさ」を高いレベルで追求したマスクを開発しました。「環境」「空気」「健康」をキーワードに広く社会に貢献する総合フィルタメーカーとして、世界中の人々の健康を支えていきます。

■ピップ株式会社について

ピップは1908年の創業以来、卸売販売会社として約1,000社からの仕入れ先から最適な商品をご提案するマーチャндаイジングやロジスティックス機能、ピップエレキバンやピップマグネループ、スリムウォークをはじめとした商品の自社開発によって、ヘルスケア商品を展開して参りました。

健康で快適な生活を送るための商品展開・サービスに邁進し、経営理念である「THE WELLNESS COMPANY」のもと、社会の健康と文化に貢献してまいります。